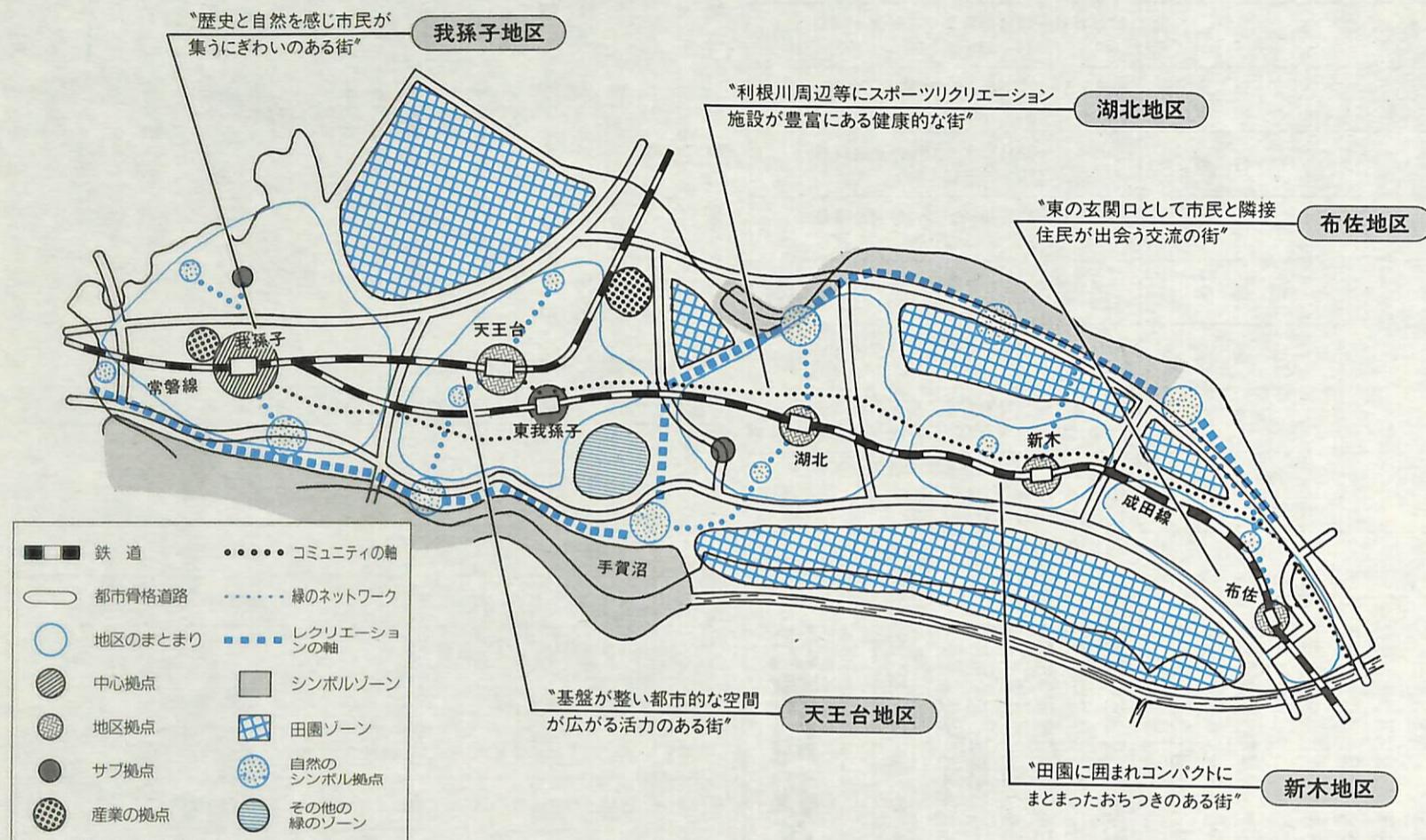


わたくしたちは、利根川と手賀沼にかこまれ自然と歴史にはぐくまれた我孫子の市民です。
わたくしたちは、田園教育文化都市をめざす市民としての誇りをもち、明日への願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。水と緑と土のにおいがいっぱいの住みよいあびこにします心と体をきたえ生き生きと働き伸びゆくあびこにします老人を大切にし子どもの夢を育て幸せなあびこにしますふるさとを愛し文化を高め豊かなあびこにしますみんなで話しあいきまりを守り明るいあびこにします

将来都市像

“個性的な5つの街が連結・調和し、豊かな緑や水と融合する自然派都市”



都市計画基本構想(原案)まとまる

都市計画基本構想(原案)の概要

市では、将来のまちづくりの方向を定めるため、都市計画基本構想(原案)をまとめました。今回は原案の概要とこれを基に作成する「都市計画に関する基本的な方針」策定の作業の流れについて紹介します。なお、今後各地で説明会・公聴会を開き、市民のみなさんのご意見を伺いながら、「都市計画に関する基本的な方針」を策定します。みなさんのご協力をお願いします。

II 都市計画課

あらましは、丘陵部を中心としたまちづくりの方針を定めました。このまちづくりは、手賀沼、利根川といった本

主新しい構想点の変更

市では、「我孫子市基本構想」で「手賀沼のほとり、やすらぎのまち」を将来都市像とし、総合的なまちづくりの方向を定めています。

この基本構想に基づき、土地利用や施設整備、景観形成、地区別の整備など具体的な指針を示すものが都市計画基本構想です。現在の都市計画基本構想は昭和58年に策定されたもので、すでに10年が経過。社会的な諸条件の変化により、目標人口や市民の住環境に対する要望などについて、現状との差が大きくなつたため、平成3年から都市計画に関する基礎調査や構想の見直しを行い、新しい構想の原案としてまとめたものです。

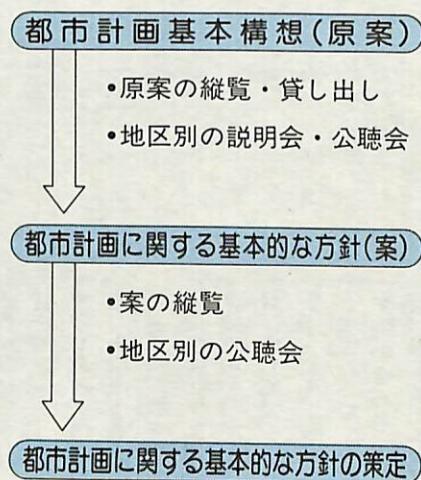
新しい構想(原案)では、昭和58年に策定されたもので、すでに10年が経過。社会的な諸条件の変化により、目標人口や市民の住環境に対する要望などについて、現状との差が大きくなつたため、平成3年から都市計画に関する基礎調査や構想の見直しを行い、新しい構想の原案としてまとめたものです。

原案の作成にあたっては、市街地の地区の分け方や交通体系など、全般にわたる見直しを行いましたが、主な変更点は次のとおりです。

* 市街地地区の分け方 旧構想では、我孫子南・北、天王台、湖北、新木、布佐の6地区とし、地区ごとの特性に応じて、地区間のつな

とした市街地とそれを取り囲む手賀沼、利根川といった本市の都市構造を前提とし、①我孫子、天王台、湖北、新木、布佐の5つの地区で個性的なまちづくりを進める。②これを連結するはしご状の骨格道路を整備する。③既存の緑地や農地の保全と活用を図る。④手賀沼、利根川、古利根沼などの自然と市街地のつながりを良くし、水や緑の自然と

「基本的な方針」策定までの流れ



原案の貸し出し・縦覧

都市計画基本構想の原案は、今日から都市計画課で貸し出します。また、市内各支所、近隣センターでも縦覧できます。

▼貸し出し・縦覧期間 から12月26日(月)まで
問い合わせ 都市計画課 今日

この広報紙は再生紙を使用しています。

この広報紙は再生紙を使用しています。

みんなで考えよう私たちの自然

「手賀沼浄化を考える市民講座VI」が完成
催しています。

▼配布場所・問い合わせ
環境保全課環境保全係



あびこあれこれ

今回、昨年11月に行われた同講座「みんなで考えよう私たちの自然」の

講演録(写真、A5版、
96頁)が完成。手賀沼、
印旛沼、霞ヶ浦周辺の中・

高校生による研究発表、
「鳥と人と自然」と題した講演等が収録され無料

で配布。また、講演のビデオの貸し出しも行ってい
ますのでご利用ください。

▼配布日・部数 9月5日
(月)から先着300部(郵
送は不可)

市と(財)山階鳥類研究所で
探るために市民と行政が共に考
える場として毎年、「手賀沼
浄化を考える市民講座」を開
催しています。

「手賀沼浄化を考える市民講座VI」が完成

あびこあれこれ



▶点火式を行う大井一雄
市長

▲自慢の水中花火

夏の暑さを吹き飛ばす光の祭典

手賀沼花火大会

今年で8回目を迎えた同花火大会は、夏の風物詩として柏市・沼南町の2市1町合

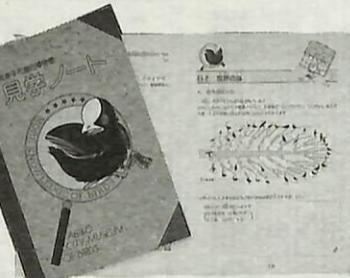
同による「手賀沼花火大会」が、手賀沼公園沖湖上で行わされました。

今年の夏は、観測史上記録的な暑さが続き、この日も夜になって気温(33・2度)が下がらずムシムシとした熱帯夜。連日の猛暑をしばし忘れようと手賀沼公園には、市内外から花火見物の家族連れや浴衣姿の若いカップルなど約15万人が詰めかけ、真夏の夜の「光のページント」を楽しんでいました。

鳥博物館の見学ノート販売中

展示物や説明を一通りご覧

博物館を見学する場合、
ぜひご活用ください。



あびこあれこれ

になつても、テーマやポイントを十分に理解する

のは難しいものです。

そこでこの見学ノート

は、各コーナーをテーマ

にそつてわかりやすく解

説。また、重要なポイントは文章中の空欄に自分

で書き込むようになつて

おり、見落としがちな展示内容をより深く理解できるように工夫しています。

この見学ノートは、博物館2階のミュージアムショ

ップで一部100円で販売

都市型の農業を考える 市長と共に農政懇話会

市長と共に農政懇話会

市の農業の現状と今後のあり方について、7月29日

(金)、市農業青年会議主催による「市長と共に考える農政懇話会」が、同会員の代表者、県農業改良普及

所職員等32名が参加し、市民会館で行われました。

同懇話会では、米の自由化など農業が現在抱えている課題について、熱心に意見交換

(写真)がされ、特に後継者嫁不足問題については、切実な悩みとして意見が集中。

農業経営の経験者でもある大井一雄市長は、「魅力ある農業経営をされるよう頑張ってほしい」と励ました。

同会議の中野会長は、「今後より一層の都市型農業の環境整備を図るため、具体的なテーマを設定しながら懇話会を続けたい」と述べました。



材 料
ヒジキ(干物)、ニンジン
キヤベツ、ミニトマト
ラディッシュ、マヨネーズ
酢、正油、だしの素

作 り 方
①ボウルに水を入れ、ヒジキを手早く振り洗いする。これを2~3回繰り返した後、しばらく新しい水につけておく。

②ニンジンは丁寧に洗い、皮ごと細く千切りにし、ザルに入れ、塩をまぶしてそのまま

合わせの段階で一緒に入れる

海と陸の素材を使い、栄養のバランスを考えた手軽な料理です。ぜひ一度ためしてみませんか。



わがやま

市長のひとこま

市長のひとこま



7月15日(金)、JR成田線の混雑状況を把握するため、大井市長(写真)は、成田線(布佐→我孫子間)の上り電車に乗り、体験乗車をしました。

電車は、通勤・通学で最も混雑する時間帯(布佐駅7時30分発、上野行き)に乗り、車内は230%を超える乗車率で身体の身動きもききないほど。新木駅を過ぎた頃、大井市長の乗車に気づいた都内へ通勤する方から「1日も早い複線化の実現を」と激励される一幕も。我孫子駅で降車した大井市長は、「今年度中に複線化の具体的な見通しを立てたい」と決意を新たにしていました。

(24)

あのころの...

手賀沼は



〈昭和32年頃の神裏山から市役所下の松を望む：撮影 江崎信男氏(白山)〉

昔懐しい手賀沼や市内の風景写真がありましたらご連絡ください。

II広報広聴課 II



あびこあれこれ

